



令和7年度観光マーケティングレポートを公開しました 観光で広がる地域産業のつながり

☎ 観光振興課 ☎ 22-9670 FAX 22-9695

伊賀上野 DMO が観光レポートを公開

観光庁 観光地域づくり法人（地域 DMO）である伊賀上野 DMO が「令和7年度伊賀市観光レポート」を作成しました。

観光庁 観光地域づくり法人とは、「地域の“稼ぐ力”を引き出し、地域への誇りと愛着を醸成する、観光地域づくりの司令塔」として、データに基づく戦略を立て、観光地域経営を進める法人です。

伊賀上野 DMO は、観光庁登録法人である一般社団法人伊賀上野観光協会を中心に、観光事業者や地域、行政などと連携しながら、伊賀市への誘客や地域のにぎわいづくりに取り組んでいます。

観光データから見る令和7年度の伊賀市



令和7年度の観光入込客数は年間約 164 万人となりました。特に夏休み期間の8月や、紅葉シーズンの11月に多くの方が伊賀市を訪れていて、季節ごとの観光需要が見られました。

宿泊者数は年間約 21 万 2 千人となり、観光客数と同様に、夏季や秋季に増加する傾向が見られました。2月は比較的落ち着く一方、3月には春休みシーズンに向けて回復傾向が見られます。

伊賀流忍者体験施設「万川集海」^{ばんせんしゅうかい} 開業で高まる観光の機運

昨年度は、忍者体験や食事、宿泊などを楽しめる伊賀流忍者体験施設「万川集海」が開業しました。

市ではこれまで、「忍者」をはじめ、「城下町」「芭蕉」「食」「歴史文化」など、多彩な地域資源を生かした観光振興に取り組んでいます。

「万川集海」は、伊賀ならではの忍者文化を体感できる新たな観光拠点として、市内周遊や滞在時間の増加などへの効果が期待されています。



観光は地域の産業につながっています

観光は、宿泊施設だけでなく、飲食店や交通、土産物店、体験施設など、さまざまな地域産業につながっています。

多くの方が伊賀市を訪れ、市内を巡り、食事や買い物、宿泊を楽しむことは、地域のにぎわいや経済活動の活性化にもつながります。

伊賀上野 DMO では、観光データを活用しながら、市民の皆さんにも伊賀の観光の状況をわかりやすく伝え、地域全体で観光を育てていけるよう取り組んでいます。

詳細レポートは「伊賀イド」で公開中

「令和7年度伊賀市観光マーケティングレポート」の詳細は、伊賀市観光情報サイト「伊賀イド」で公開しています。ぜひご覧ください。



「伊賀市観光マーケティングレポート」



「伊賀市観光振興ビジョン」